花かおり緑あふれ人輝くまち

シルバーこうのす

2023
vol.65
1.25 発行

謹賀新年

年越しに向けて準備
指定管理者自主事業　そば打ち教室（12/13 開催）
講師　池澤 喜久二 様

1 月 1 日現在
会員数７０６名

511名 195名

主な内容

理事長、鴻巣市長年頭のあいさつ … 2
役員新年のあいさつ …… 3
クリーンウォーク運動 …… 4
発注者の声 …… 5
就業インタビュー …… 6
交通安全、安全標語記念品贈呈式
クリスマスコンサート … 7
みんなのひろば他 …… 8

年頭のあいさつ

～実りあるシルバー生活を～

理事長　矢部　一夫

新年明けましておめでとうございます。会員の皆さん並びに関係機関の方々におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、国内ではコロナワクチンの予防接種が進んではいるものの、未だその収束には至らず、ついには第８波にまで突入しました。

また、海外に目を移せばロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、全世界に暗い影を落とし、その影響などから穀物やエネルギー等の価格が高騰するという事態にまで発展しています。そんな暗い話題が印象の年ではありましたが、徐々にウィズコロナの生活様式が国民に浸透し、感染対策に配慮した中でのイベント等が復活してきたことは本当に嬉しい出来事でした。

鴻巣市では、10 月に実に４年ぶりとなる花火大会が多くの来場者が見つめる中、澄んだ秋の夜空に次々と大輪の花を咲かせ、感慨無量な一夜でありました。

このような令和４年でございましたが、会員数は、このコロナ禍においても、ここ数年７００名前後を維持しております。

また、会員各自のコロナ感染予防の意識が高いため、感染者数も極めて低い水準であり、多くの会員の皆さんが、市内各所において日々業務に邁進していただいておりますことに心から感謝申し上げます。

当センターでは、高齢化社会における高齢者の受け皿としての機能はもちろんですが、全会員が実りあるシルバー生活を送っていただくことこそ最大の目的であると認識しておりますので、今後も役職員と会員の皆さんが手を取り合い、当センター事業の推進を図ってまいりましょう。

結びに会員の皆さん、鴻巣市、関係機関をはじめ、発注者の方々のご支援ご協力を切にお願い申し上げるとともに、皆様方のご健康とご多幸、そしてコロナウイルスの感染終息を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

～新年を迎えて～

鴻巣市長　並木　正年

明けましておめでとうございます。

矢部理事長をはじめ、会員の皆さんにおかれましては健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴センターにおかれましては、日頃より、会員の皆さんの豊富な知識や経験を生かし、仕事を通じて地域社会への貢献活動に取り組んでいただき、心より感謝申し上げます。

昨年、本市では、コウノトリ野生復帰センター「天空の里」で飼育している２羽のコウノトリの一般公開が始まりました。

自然と共生する環境づくりのシンボルとして、人にも生き物にもやさしい自然環境の保全、再生を進めています。

また、市民課窓口で住民票の写しなどの申請書が記入不要となる「書かない窓口」を開始しました。依然続くコロナ禍においても、市民福祉の向上と地域経済の活性化に取り組んでおります。

そして本年は、市民の健康を育み、運動を通じた憩いや交流の場をコンセプトとした「大間近隣公園」がオープンします。公園に訪れる誰もが一緒に遊べるインクルーシブ遊具などを設置予定であり、市民の皆さんの憩いの場になることを願っています。

さて、「人生１００年時代の到来」と言われる昨今、本格化する高齢化社会の中で、自主的・主体的な運営、協働・共助の理念のもと、会員の皆さんには例年クリーンウォーク運動等を通じて、地域のために活動していただき、地域社会の発展にご尽力いただいていますことに深く敬意を表します。今後もまちづくりの担い手として、地域の活性化、高齢者福祉の推進に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、鴻巣市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

役員新年のあいさつ

副理事長
小倉　利夫

明けましておめでとうございます。会員並びにご家族皆さまにおかれましては、健やかな新春を迎えられたことと思います。

新型コロナもまだまだ終息には至らず、感染予防を十分に行い、少しずつ活動の枠を広げていく段階になってきたように感じられます。

私の所属している子どもたちに工作を教えるボランティアグループでも、児童センターや各公民館での活動が、大分以前の状態に戻りつつあります。

当センターにおいては、会員の高齢化も進んでおり、健康はもとより安全に十分注意して就業していただくことが、何よりも大切だと思っております。

この一年も皆さまと協力し、少しでも地域貢献できるよう取り組んでまいります。本年もよろしくお願いいたします。

総務部会長
野本　任史

明けましておめでとうございます。この度、総務部会長に選任されました野本でございます。

総務部会では第４次中期計画の目標管理、センターの最適運営などに向かって活動を推進してまいります。

今冬はコロナとインフルエンザのダブル流行が危惧されておりますが、会員の皆様におかれましてはお体ご自愛ください。

拓開
就業
部会長
白鳥　里子

明けましておめでとうございます。就業開拓部会長に選任されました白鳥でございます。

本年も各種技能講習会や接遇マナー講習会、スキルアップ講習会の開催、発注者訪問活動による就業開拓活動を行ってまいります。まだまだコロナ禍が続いておりますが、部会活動に一層の努力をしてまいりますので、今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

安全・適正
就業委員会長
田代　和樹

明けましておめでとうございます。今年も委員会の活動にご支援ご協力をお願い申し上げます。

昨年の賠償事故を省みますと減少を期待しておりましたが、後期に事故が連続して発生しました。

ひとり一人が、就業の際は、「事故は起さない」と強く意識して、安全就業を心がければ、無事故は不可能ではないと考えています。労働災害の発生原因のほとんどは、不安全な行動に起因しております。

また、慣れた就業であってもうっかり、ぼんやりしてミス作業をせずに、決められた手順で、安全に仕事をしてまいりましょう。

ここに新年を迎えまして、「無事故・為せばなる」を新たな挑戦、目標にして、会員皆さまのお力添えを心からお願い申し上げます。

広報部会長
就業適正化委員会
広報審査部会長
堀江　豊

明けましておめでとうございます。

広報部会では、クリーンウォーク運動やイベントで普及啓発活動を行っているほか、女性入会説明会を開催し、会員拡大に努めています。

また、就業適正化審査委員会では、就業交代や、企業に適正就業の手引きを配布し、就業の適正化に努めております。

昨年から、新たに就業相談会を実施して、就業におけるミスマッチの解消に努めました。

会員皆さまには、本年も各活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

【役員集合写真】**本年もよろしくお願い申し上げます**
後列左から　成塚　小山　野本　福島　大竹　上岡
前列左から　大門　堀江　矢部　小倉　小沢　白鳥

人に与える喜びは自分に返ってくる

11/26（土）

クリーンウォーク運動を実施しました

ボランティア

”愛着ある鴻巣をきれいに・・・ クリーンウォークで地域貢献”

総勢109名参加

11月26日（土）に市内2か所で、会員皆さんの健康づくりと地域の清掃活動を１０９人の参加のもと行いました。

せせらぎ公園会場（参加者68名）では、並木市長にお越しいただき、会員皆さんに向けて、ご挨拶をいただくとともに、終始皆さんと一緒に空き缶や散乱したゴミを拾い、約2時間活動してくださいました。

せせらぎ公園から鴻巣駅東口駅前を折り返し、中山道にある「おおとり宿公園」で休憩後、せせらぎ公園に戻りました。

また、吹上支所会場（参加者41名）は支所から南、富士見通りを清掃して、吹上ワークプラザで休憩後、コスモス・花みずき通りの清掃を行いました。

出発前に矢部理事長（左）と並木市長（右）のあいさつ

「ボランティア活動中」ののぼり旗が目立ってました

吹上支所会場の開会セレモニー

参加いただいた会員の多くは、「ポイ捨てもあまりなく、思った以上にきれい。駅から免許センターに来る方にきれいなまちとして誇れる」と話してくれました。

また、川里から参加していただいた会員さんは、「車で通ることが多く、歩くことで景色が違います。とても新鮮でした」と話してくれました。

矢部理事長は、「雨が降り出しそうな天候のなか、多くの方に賛同をいただき、愛着あるまちがきれいになり地域貢献ができたことを本当に感謝しております」とあいさつしました。

マジックハンド！？さすがです！

熱心な作業、本当にありがとうございます

スポーツの力は無限

～レンタルで循環型社会に貢献～

株式会社 レンタルのニッケン 鴻巣機械センター

センター長　波崎　一郎 様

[所在地]
〒365-0023 鴻巣市笠原 945

レンタルのニッケンは 1967 年に栃木県足利市で建設機械レンタル会社として産声を上げ、以来、常にお客様の「困った」にお応えできるよう取扱商品と事業の多様化を図ってまいりました。

土木・建築・産業関連機械を中心とした約 4,900 種類・約 105 万点の商品をレンタル、この他、自社商品の開発・製造・販売も行っています。

全国約 250 を超える営業ネットワークで、お客様の幅広いニーズにお応えできる様新しい商品の企画・開発を常に進めております。

再生利用・再利用を繰り返すレンタルビジネスを「レンタルで循環型社会に貢献」という言葉に置き換え、持続可能な社会の実現と地域経済の発展に貢献してまいります。

広大な敷地にたくさんの重機や大型機械

川邉　宏さん

平津　聡明さん

鴻巣機械センターは 2008 年 4 月、4,618 坪の広大な敷地に、関東近辺の大型汎用機・高所全般・特殊車両他のバックヤードとしてオープン致しました。

シルバー人材センターから現在２名の方にご活躍いただいており、主にお客様から返却になりましたコードリール、電動工具等の清掃、塗装を正確・丁寧、且つ安全にしあげていただいております。

とても人柄も良く、なごやかな雰囲気の中、共に汗を流しており人生の先輩の姿にとても感謝しております。

シルバー人材センターの皆さんこれからも末永く宜しくお願い致します。

■事務局より

波崎センター長をはじめ社員皆さんからお気遣いをいただき、楽しく仕事をさせていただいていると伺っております。

引き続きご愛顧賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

インタビュー内容

①センターに入会したきっかけ
②趣味
③今のお仕事
④就業に関して安全面で気を付けていること
⑤普段の生活の中で心掛けていること
⑥今後の抱負など

就業インタビュー

今回のインタビューは、秋から冬にかけて大変な仕事である落ち葉清掃に従事している３名の方に取材させていただきました。今後も当センターにて、ますますのご活躍を期待しています！

「栄養バランスのとれた食事で健康維持！」

川里地域

あらい　はつえ
荒井　初枝
（80 歳）
H17/6/22 入会

①友人からの紹介でシルバー人材センターを知って入会しました。
②最近は忙しくて出来ておりませんが編み物が趣味です。以前は編み機やミシンを使い家族にセーターやベストを作っていました。
③川里中央公園の清掃業務に従事しております。
④就業先には自転車で移動しているので、周囲に気を付け転倒や事故の無いよう安全運転を心がけています。
⑤食事はバランス良く、しっかり栄養が摂れるように心がけています。必ず自分で作っている事です。
⑥公園をこれからも奇麗に出来るよう頑張って長く続けていきたいと思っております。

「就業とバドミントンで９０歳まで現役を！」

吹上地域

たかはし　ゆくお
高橋　行雄
（84 歳）
H12/9/28 入会

①現役時代にものつくりの仕事に携わっていたので、退職後も技術を活かせないかと思い入会したのがきっかけです。
②バドミントンを 30 歳のころから続けており、40 代から全日本シニア大会に出場、75 歳で関東シニア大会にて優勝。現在も週に３回コスモスアリーナへ練習に通っています。
③パノラマ公園の清掃業務です。四季の移ろいを感じながら楽しく就業しています。
④自分自身のことではありませんが、子どもの利用が多い公園ですので、広場内の石や邪魔な枝など撤去するよう努めています。
⑤早寝早起き！適度な運動！週３回のバドミントンは若い世代の人達と練習しているので、練習後は食事もおいしくぐっすりと眠れます。
⑥健康に仕事を続けながら、バドミントンも９０歳まで現役で続けたいと思っています。

「ありがとうの言葉が励みに！これからも地域へ貢献！」

鴻巣地域

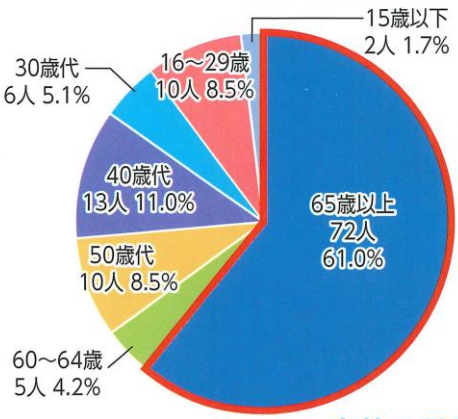
せきね　ひろし
関根　洋
（75 歳）
H28/6/1 入会

①時間的余裕と身体を動かしたい為には、何か始めなければと思い入会しました。
②登山です。日本の百名山にも半分以上は登り、頂上からの色んな景色を見てきました。
③駅前東口からけやき通りの清掃業務に従事しています。
④作業の際にリアカーに歩行者や自転車等が接触することが無いように周囲を確認しながら作業を行っています。
⑤ウォーキングです。１日１万歩を歩くことを心掛けています。
⑥就業中に「いつもありがとうございます。」と声を掛けて貰うことで、自分も社会貢献をしていると感じているので、地域に感謝しながら、これからも引き続き頑張っていきたいと思っています。

埼玉県内の交通事故発生状況（令和３年中）

高齢者の交通事故が多発！！高齢者は「歩行中」または「自転車乗用中」の事故が若い年代に比較して多く発生しています。「交通事故に遭う危険性がある」ことを意識して事故防止に努めてください。

年齢層別（死者数）



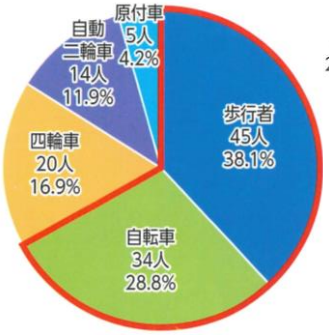
●交通事故の発生状況（令和３年中）

	人身事故			物件事故
	件数	死者数	負傷者数	件　数
３ 年	16,707	118	19,877	136,559
２ 年	17,115	121	20,443	127,342
増減数	−408	−3	−566	9,217
増減率	−2.4%	−2.5%	−2.8%	7.2%

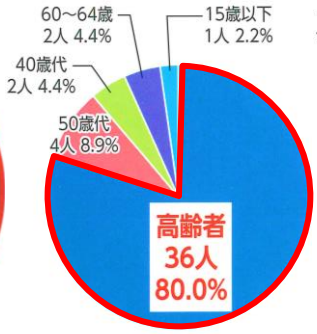
令和３年中の埼玉県の交通事故死者数は 118 人（前年比-3 人）で、**昭和 29 年以降で最少**でしたが、年齢別では 65 歳以上が 72 人（前年比**+11 人**）と、**初めて６割を超え**ました。

事故の発生状況

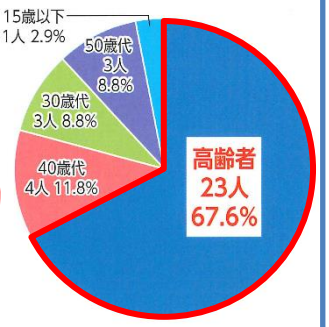
状態別（死者数）



歩行者年齢別（死者数）



自転車年齢別（死者数）



高齢者の交通安全

歩行者編

○明るい服装と反射材で自分を目立たせる
○横断中は、特に左から接近する車に注意。横断中も左右の安全確認

自転車編

○進路を変更する前は必ず止まって周囲の安全確認！
○必ず止まって左右の安全確認！

会員互助会クリスマスコンサート

～生バンドによる昭和歌謡のオンパレード～

音楽は心のタイムマシーン♪

セットリスト

1 ジングルベル
2 あずさ２号
3 恋のフーガ
4 恋のバカンス
5 恋の軌跡
6 ブルーライト横浜
7 かもめが飛んだ日
8 津軽海峡冬景色
9 人生いろいろ
10 きよしこの夜
11 私はピアノ
12 桃色吐息
13 別れの予感
14 for you
15 川の流れのように
16 越冬つばめ
17 お正月
18 今日の日は　さようなら

Encore
また逢う日まで

12/4　SUN
OP　12:30
ST　13:00
出演　ダック
来場者　41 名
会場　農研

11/30 安全標語記念品贈呈式

～矢部理事長より記念品が贈呈されました～

安全作業
注意を払って
もう一度
原口　博子さん

ちょっとした
その判断が
事故防ぐ
山本　忠さん

お二人の標語は、のぼり旗として各事務所に掲げ、安全就業への士気高揚に努めます。

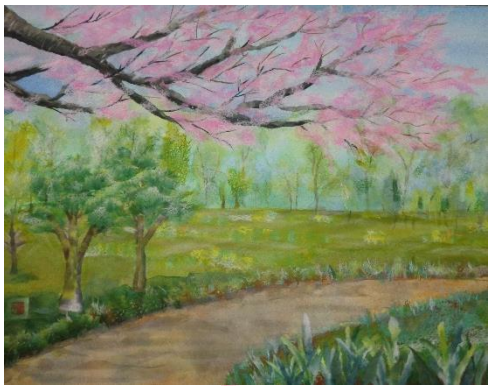
就業の足、自転車の手入れ点検忘れずに

シルバーこうのす
vol65
2023/1/25 発行
編集・発行
公益社団法人
鴻巣市シルバー人材センター　広報部会

みんなのひろば

●趣味等で作成した作品を常時募集しています。

●和紙ちぎり絵



春の小径

大空に向かって

うちだ　ふじこ
内田　藤子
（鴻巣）

和紙をちぎって、のりで貼り、絵として表現する和紙ちぎり絵は、指先を動かすため、健康にも役立つそうです。

天健 心の川柳

一、比べない生き方見つけ元気でる
一、生き甲斐は何かと聞かれ生きる事
一、踏まれても母の言葉で耐え忍ぶ

あまぬま　けんじ
天沼　健治
（鴻巣）

●私の健康法

古希を過ぎると身体の各部分に劣化が目立ちます。そこで劣化を食い止めるために、筋トレが一番ですが、大げさに考えないで先ず生活の中に取り入れ習慣化だと思います。

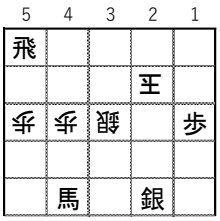
①待っているとき等必ず片足立ち
②歩く（一日一万歩以上、スマホ等で計測すること）
③身体のストレッチ　朝起きた時、寝る前

以上、継続は力なり。何事も前向き、不安は何とかなるさ！百歳ゴールの心意気。川柳一句「健康は全てに勝る財産だ」

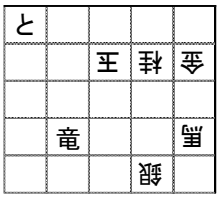
歩兵 第7回 山ちゃんの詰将棋

歩の会
会長　山崎（やまざき）　力（ちから）

5手詰め
持駒　なし



7手詰め
持駒　飛銀香



答えは、2月24日発行のセンターだよりに掲載します。

●こうのす花火大会

せきね　ひろし
関根　洋
（鴻巣）

実に4年ぶりの開催となった「こうのす花火大会」。300連発の「スターマイン鳳凰乱舞」は圧巻でした。今年も期待！楽しみにしています！

編集後記 ～魅力ある広報紙づくりへ～

理事兼
広報部会員
上岡　守

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

おかげさまで「シルバーこうのす第65号」を多くの皆さまのご協力のもと発行することができました。

どの記事も情熱と使命感にあふれ、皆さまの長年の経験や知識、知恵に裏付けされているものと自負しています。今年もセンターの基本理念のもと、事業の活性化に向けて、皆さまのご協力をいただき、より魅力ある広報紙づくりに取組みます。どうぞご期待ください。

●変な野菜

いがらし　しげまつ
五十嵐　繁松
（吹上）

ナスがグローブのような形で、トマトが半分赤色で、半分が黄色になっている変な野菜が採れました。

〒365-0004 鴻巣市関新田1800番地
TEL（048）569-3006（代表）　FAX（048）569-3036
E-mail：kounosu@sjc.ne.jp